嬬恋村地域おこし協力隊募集要項

（地域OTA・フィルムコミッション事業）

美食あり、名湯あり、絶景あり。
東京から2時間の隠れた避暑地 嬬恋村の
〝いいところ〟を誰かに届ける旅をつくる。
「立ち寄りたくなる」嬬恋村をつくる仕事。



北関東・群馬県嬬恋村。標高2,000m級の山々に囲まれ、万座温泉・鹿沢温泉を有する自然豊かな村でありながら、お隣の長野県軽井沢駅から新幹線を利用すれば、東京駅まで約２時間という仕事にも遊びにも〝ちょうどいい〟田舎。

そんな嬬恋村で観光振興のために第一線で活動する観光協会に所属し、地域OTA※、フィルムコミッション事業に従事する地域おこし協力隊を募集します！

※地域OTA……地域特化型のオンラインによる旅行・宿泊の予約販売サイト

撮影地：嬬恋村四阿山山頂

群馬県　嬬恋村

目次

募集概要 …… ……2

嬬恋村の地域について …… ……5

受入団体について …… ……7

業務について …… ……8

サポート体制 …… ……11

求める人物像 …… ……13

応募者へのメッセージ …… ……14

応募方法・選考スケジュール等 …… ……15

00

募集概要

業務概要および募集人数

業務内容	人数
【基本業務】 ① 観光協会事務局業務（観光案内、レジ業務、問い合わせ・窓口対応等） ② 各種イベントの企画・運営・現場サポート、出店イベントへの出務 ③ 嬬恋村地域おこし協力隊に関する会議・研修・報告会等への参加 ④ 村内各種イベント（キャベツマラソン、つまごい祭り等）への参加 【プロジェクト業務】 ① 嬬恋村地域OTAの運用及び運用拡大に関する業務（宿泊予約システムの運用、旅行商品・イベント企画の造成、販売、新規参画事業者の獲得のための活動等） ② フィルムコミッション業務（テレビ局や制作会社に対する撮影支援）	１名

募集対象

（１）～（５）の条件をすべて満たす方を募集します。加えて（６）～（10）について満たす方を歓迎します。

（１）性別を問わず、年齢満１８歳以上（高校卒業者以上）から５０歳以下の方
（２）３大都市圏をはじめとする都市地域等（条件不利地を含まない市町村）に在住の方で、生活拠点を嬬恋村へ移し、嬬恋村へ住民票を異動することができる方
（３）任期終了後も嬬恋村に引き続き定住する意思がある方
（４）普通自動車免許を取得している方（採用までに取得見込も含む）
（５）Word、Excel、Google、Officeをはじめとした一般的なパソコン操作ができる方
（６）地域住民と積極的にコミュニケーションをとることができ、地域のルールを理解し、地域になじむ意思を持ち、誠実に活動できる方
（７）関係者等と良好な関係を築き、周囲と調和を取りながら交渉や調整ができる方
（８）目の前の課題に対し、前向きな姿勢で取り組める方
（９）事業の収支を意識し、成果や費用対効果を客観的に評価しながら行動できる方
（10）心身ともに健康で、事務作業だけでなく、屋外作業やイベント出店にも積極的に取り組める方

活動開始日・隊員の委嘱・任期

（１）活動開始日
令和９年３月１日～４月１日の期間から内定者と協議の上決定
（２）隊員の委嘱
応募資格を満たす内定者の中から、隊員として村長が委嘱します。
（３）任期
初年度の任期は、活動開始日～令和９年３月３１日までです。
※試用期間はありません。
※年度ごとに更新し、任期を通算して３年まで再任されることができます。
※なお、村長が隊員としてふさわしくないと判断した場合は、委嘱期間中であっても解嘱することがあります。

雇用形態

嬬恋村長が、一般社団法人嬬恋村観光協会所属の地域おこし協力隊員として委嘱し、一般社団法人嬬恋村観光協会が、職員として雇用します。
※嬬恋村と雇用関係はありません。

就業場所・就業時間等

（１）就業場所
①一般社団法人嬬恋村観光協会（群馬県吾妻郡嬬恋村大字鎌原７１０−１３６）
②村内各地（宿泊施設や撮影ロケ地　等）
③東京都千代田区、横浜市中区、高崎市　等（イベント出店時）

（２）就業時間
１週間のうち５日間（シフト制）　午前８時30分～午後５時15分

（３）休憩時間
１時間（正午から午後１時まで）
※業務の都合その他やむを得ない事情により繰上げ、又は繰下げることがあります。

（４）休日
週２日（シフト制）、年末年始（12/29～1/3）
※土日祝日に出勤した場合には、平日に休日を振り替えます。
※全員が出務する必要のある土日開催のイベントについては出務が必須です。

（５）時間外労働
原則なし
※イベント出務等でやむを得ず時間外勤務が発生した場合については、代休処理を行います。時間外手当の支給はありません。

賃金等

（１）基本給
月額平均　２９１，６００円（社会保険料等の本人負担分が控除されます。）
（２）賞与
地域おこし協力隊の任期中はなし
（３）昇給
地域おこし協力隊の任期中はなし

待遇・福利厚生

（１）社会保険・雇用保険・厚生年金等は嬬恋村観光協会で加入します。
（２）有給休暇は、年次有給休暇（年20日）、特別休暇等が取得できます。
（３）勤務期間中は、活動に必要なパソコン、事務用品等は雇用先が貸与します。
※その他活動に要する経費は予算の範囲内において村が負担します。
（４）業務での移動には公用車を使用します。
（５）通勤にかかる燃料費及び任意保険に加入（自己負担）のうち、車両補償を除く費用については、村が一部負担します。
（６）業務にかかる通信費については、村が一部負担します（上限5,000円）。
（７）住居は個人で契約いただき、任期中については予算の範囲内で村が家賃の一部を負担します（上限４０，０００円）。
※希望があれば、物件や不動産仲介業者をご紹介し住居選定の支援が可能です。
※引越しに必要な経費及び敷金・礼金については隊員の負担とします。
※住居にかかる生活用品や光熱水費については、隊員の負担とします。
（８）活動に要する資格取得にかかる経費、活動にかかる経費（消耗品費、旅費等）等については、「嬬恋村地域おこし協力隊活動費等補助金交付要綱」の規定に基づき申請し、給付を受けることができます。
（９）勤務時間外の営利企業への従事は可能です。ただし、雇用先の規則に準じ、地域おこし協力隊の業務に影響がない場合に限ります。

応募方法

（１）現地説明会等の参加

【第１回現地説明会】

①開　催　日　Web事前説明会　令和８年11月19日（木）19時30分～21時
　　当日　　令和８年11月28日（土）10時～16時

②申込締切　令和８年１１月１３日（金）

③申込フォーム　https://forms.gle/oXd1cyzyNP4iYb1f8

第1回現地説明会
申込フォーム

【第２回現地説明会】

①開　催　日　Web事前説明会　令和８年12月11日（金）19時30分～21時
　　当日　　令和８年12月18日（金）11時～17時

②申込締切　令和８年１２月４日（金）

③申込フォーム　https://forms.gle/usR4NuY6BdE7XAV67

第2回現地説明会
申込フォーム

※ご応募の前に、必ず第１回と第２回のいずれかの事前説明会と
現地説明会に両日ご参加をお願いいたします。

（２）申込

①応募期間　令和８年１２月２１日（月）必着

②提出方法

提出必要書類を嬬恋村役場未来創造課へ送付（又は持参）してください。

※提出書類は返却いたしませんので、お含みおきください。

【提出必要書類】

（１）嬬恋村地域おこし協力隊応募用紙

（２）下記の４つテーマについて、各400字以上で作成したレポート（様式不問）

①当村地域おこし協力隊に応募した理由

②村おこしにおける自身のスキルや経験の活用方法

③本事業に対する意気込みと事業推進における提案

④地域おこし協力隊の任期終了後の目標・ビジョン

（３）住民票の写し（３カ月以内に発行された原本）

選考方法

（１）１次選考（書類選考）

提出書類による選考の上、令和８年12月末を目途に応募者全員に合否を通知します。

（２）２次選考（受入先選考）

１次選考の合格者を対象に、受入先による対面での面接選考又はおためし協力隊の参加による選考を行います。

（３）３次選考（村長面接）

２次選考の合格者を対象に、村長による対面での面接を行います。

その他

・災害の発生ややむを得ない事情等により、日程等が変更する場合があります。
・嬬恋村への転入手続きは、必ず採用決定後に行ってください。それ以前に住所を異動させると申込資格がなくなり、採用を取り消す場合があります。
・募集、選考に関する質問は、メール、FAX又は郵送でお願いします。

【応募・お問い合わせ先】

嬬恋村役場　未来創造課　地域振興係
〒377-1692　群馬県吾妻郡嬬恋村大字大前110番地
TEL：0279-96-1257　　FAX：0279-96-0516
Email：miraisozo★vill.tsumagoi.gunma.jp　※★を@に変更して送信してください。

01

嬬恋村ってどんなところ？

嬬恋村は関東群馬県の最西端に位置している高原の村で、周囲を浅間山、四阿山、白根山といった標高2,000m級の山々に囲まれ、**南に日本有数のリゾート地・軽井沢町、北に名湯・草津温泉を抱え、車で1時間圏内にメジャーな観光地がひしめくエリアに位置**しています。

年間平均気温は8℃前後で、7月の最高気温は30.6℃と比較的涼しく、避暑地として毎年多くの観光客が訪れています。



対照的に、1月の最低気温は-12.8℃と冷え込みが激しく、スタッドレスタイヤへの履き替え、雪かき、石油ストーブや薪ストーブといった暖房器具は生活に欠かせません。一方で、パウダースノーで一面が真っ白に染まり、輝く冬の景観は息をのむほど美しく、スケートやスキーと言ったウィンタースポーツを楽しむこともできます。

隣接する軽井沢駅を利用すれば、東京駅まで約２時間（自家用車移動１時間＋新幹線移動１時間）という都内に好アクセスな立地は、仕事にも遊びにも便利な距離の田舎と言えます。

嬬恋村では、冷涼な気候を活かした高原野菜の生産が盛んで、特に夏秋キャベツの出荷量は57年連続で日本一を誇ります。広大な高原に広がるキャベツ畑は、嬬恋村の象徴的な風景です。キャベツの他にも、トウモロコシ、ブルーベリー、トマトなど様々な味わい豊かな農産物が育まれています。

さらに、万座温泉・鹿沢温泉と言った名湯を村内に有しており、**食べる、体験する、癒される――五感で楽しめる魅力あふれる自然豊かな村**です。



〈嬬恋村を象徴するもの・こと・キーワード〉

【もの】
・浅間山、四阿山、白根山
・キャベツ
・高原野菜
・万座温泉、鹿沢温泉
・鎌原観音堂
・愛妻の丘

【こと】
・避暑
・キャンプ、アウトドア
・ウィンタースポーツ
・愛妻家の聖地
・ツーリング
・ラリー
・天明三年の浅間焼け

【キーワード】
・オリンピック選手
・積雪、雪かき
・スタッドレスタイヤ
・ストーブ
・星空
・高原

and more…





四季の美しさに恵まれた村　嬬恋（つまごい）





NEXT
受入先について

02

協力隊の皆さんと一緒に働く私たちについて

団体概要

名称：一般社団法人嬬恋村観光協会
設立：2019年4月
代表者：岡村径朗
業種：宿泊・観光・レジャー、旅行代理店
公式サイト：https://www.tsumagoi-kankou.jp/



私たち嬬恋村観光協会は、2019年の設立以降、群馬県嬬恋村の観光振興と地域資源の活用を担ってきた団体です。旅行に来た方への情報発信を行うほか、観光案内、体験プログラムやイベントの企画・運営・観光案内所内のカフェの運営、フィルムコミッション事業など、嬬恋村の魅力を発信するための様々な活動により、毎年、家族、夫婦・カップル、登山者、サイクリスト、ペット同伴旅行者、ラリー参加者など、様々な旅行者をお迎えしています。

わたしたちの課題と取組～通過型観光から「滞在型観光」を目指して～

嬬恋村は、豊かな自然に恵まれた観光地です。「北海道を思わせる」と称される広大なキャベツ畑や雄大な浅間北鹿の絶景、温泉、ジオパークなど圧倒的な地域資源に恵まれたこの村は、これまでにも映画、ドラマ、TV番組、CMなど、数多くのメディアや作品のロケ地として選ばれてきた実績があります。

そんな嬬恋村の抱える大きな課題。それは多くの観光客が軽井沢・草津方面への移動の中で嬬恋村を「通過してしまう」ことです。

業界からも認められるほどのポテンシャルがありながら、観光客には素通りされてしまう――この現状を打破し、村内の滞在時間を増やし、買い物・飲食だけでなく宿泊による「滞在型観光」を推進するために、嬬恋村観光協会では、2026年2月に地域OTA（地域特化型のオンラインによる旅行・宿泊の予約販売サイト）を導入しました。しかし、現在の観光協会の職員ではまだ十分に活用できおらず、キャベツマラソンでの宿泊以外での活用がほとんどなされていない状況です。地域OTAだけでなく、フィルムコミッション事業についても、村内の一部ロケーションにおいて問い合わせは多いものの、地域への経済効果などメリットに繋げきれていません。さらに、地域の方にフィルムコミッション事業を知ってもらうなどの事業の土台作りもまだまだ十分とは言えません。

このために、地域おこし協力隊の方の力が必要です

私たちは、嬬恋村に点として存在していたロケーション実績や地域資源を、「滞在型ツアー商品」や組織的かつ継続的な「フィルムコミッション事業」へと昇華させ、嬬恋村を「思わず立ち寄りたくなる目的地」に変えていきたいと考えています。

そのために、地域外からの目線で地域の魅力を発見し、提案してくれる人や、地域に寄り添い、調和しながら私たちと一緒に前向きに課題に取り組んでくれる人を必要としています。協力隊となる方には、これまでのキャリアで得たノウハウを生かして、嬬恋村をより魅力的な地域へと成長させる手助けをお願いしたいと思っています。

NEXT
業務について

03 協力隊の皆さんにお願いしたい業務

何をするの？

〈基本業務〉…地域とつながる土台作り

・観光案内所窓口業務（観光客への観光案内、レジ業務、問い合わせ・窓口対応　等）
・各種イベントの企画・運営・現場サポート（村内祭り、観光イベントの準備・運営）
・出店イベント等への出務（村外に出務あり）
・協会員（地域事業者）との連携・コミュニケーション
・協力隊員としての活動（ミーティングへの参加、活動報告等の作成、研修への参加、日報・月報の作成・提出、地域活動への参加、地域イベントの手伝い　等）

〈プロジェクト業務〉…嬬恋村を「目的地」に変えるための活動

【メイン】嬬恋村地域OTA業務
宿泊予約システムの運用、旅行商品イベント企画の造成と販売を担当

【サ　ブ】フィルムコミッション（FC）業務
テレビ局や制作会社などからTV番組やCM、PV撮影の依頼があった際の撮影支援（ロケ地の提案・問い合わせ対応、現場立ち合い、地域調整等）

各業務の関係とイメージ

基本業務は地域とつながる土台づくり・知識づくりのための業務です。

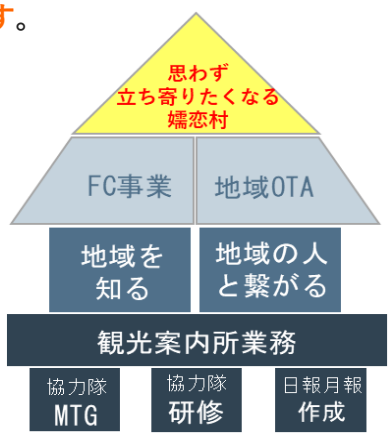
隊員MTGや研修に参加することで、地域おこし協力隊の立ち位置や求められる役割、マインドセットなどを学ぶことができます。案内所での観光客とのやりとりや、イベントで汗を流す時間は「観光客が何を求めているのか」「地域の事業者が何に困っているのか」を知る一番のチャンスです。

プロジェクト業務は嬬恋村を「目的地」に変えるための具体的な活動です。

基本業務に取り組む中で身につけた知識や、見えてきたニーズをもとに、観光客の方が嬬恋村に来たくなるような観光情報の発信や、ツアー商品の造成・販売、イベント企画を行うほか、地域をPRするためのフィルムコミッション事業の活用に取り組み、年間を通した「嬬恋村への観光客」の獲得を目指していきます。

プロジェクト業務を円滑に進めるためには、基本業務）が不可欠となります。協力隊となる方には、基本業務を通じて協力隊が地域の中で期待されている役割や働きを自覚し、地域と信頼関係を築き、地域から「頼られる存在」になっていただきます。

隊員となる方には、プロジェクト業務だけでなく、基本業務にも誠意を持って取り組んでいただくことを期待しています。



▲各業務の関係のイメージ
一つ一つの業務を着実に積み上げていくことで、プロジェクトの達成を目指していただきます。

03

協力隊の皆さんにお願いしたい業務

どんな働き方をするの？

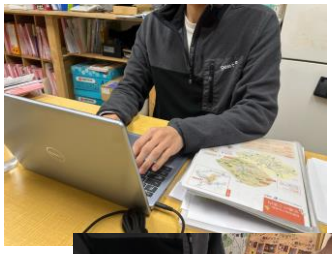
い　つ……週に５日間※１、8時30分～17時15分まで
どこで……嬬恋村観光協会内（嬬恋村鎌原地内）
　　村内各地
　　イベント出店時は、東京都千代田区、横浜市中区、高崎市等
だれと……嬬恋村観光協会の職員、嬬恋村役場職員、地域の事業者の方と
どのように……嬬恋村観光協会に雇用され、職員として活動します※２

※１　シフト制のため、土日に出務する可能性があります。
※２　観光協会の職員であるため、嬬恋村との雇用契約はありません。しかし、協力隊として、行政職員と仕事を行うこともあります。

１日のスケジュール

【日々の業務】

- 8:30　始業
  - 案内所運営業務
  - 地域OTAの運用・フィルム
  - コミッション問い合わせ対応等
- 12:00　お昼休憩（出勤スタッフで交代制）
- 13:00　案内所運営業務等
- 14:00　地域事業者との打ち合わせ・案内所運営業務・イベントの企画等
- 17:00　掃除やレジ締め作業
- 17:15 終業





【村外（東京）でのイベント出店がある場合】

- 5:00　観光案内所集合
- 5:15　集荷場でキャベツを受け取り・移動
- 9:00　会場到着・イベント準備
- 9:30　イベント開始
- 16:00　イベント終了・移動
- 20:00　観光案内所到着・解散



※上記のスケジュールは一例です。イベント出務、出店の場合ではスケジュールが異なります。

季節ごとの働き方の特徴

春：浅間高原シャクナゲ園まつり（5月）や湯の丸高原つつじ祭り（6月）など観光協会主催の村内でのイベントへの出務がございます。
夏：村全体が繁忙期となり、案内所への来館者など観光客が多い時期です。キャベツマラソン（6月末or7月頭）やつまごい祭り（7月）など村内イベントへの出務がございます。
秋：東京都千代田区（10月）や横浜市中区（11月）への出店など、地域外のイベント出務が多くなります。
冬：スキー場がオープンしますが、村全体の観光としては閑散期となります。フィルムコミッション業務では、雪景色などの撮影ニーズが増える場合があります。

３年間のロードマップと卒業後のイメージ

1年目

- ☑ 観光協会に勤務し、地域のヒトやモノを知る
- ☑ 地域OTAに着手する（可能であれば、参画事業者を増やす）

目標 ① 地域OTAで平常時※年間20件（30万円程度）の予約獲得
② 旅行業務取扱管理者資格の取得（余裕があれば）
※キャベツマラソンの宿泊を除く

2年目

- ☑ 観光協会に勤務し、地域OTAの運用を行う
- ☑ １年目でできたつながりや知識を生かし、宿泊の旅行商品造成、イベント企画に挑戦する

目標 ①地域OTAで平常時年間60件（90万円程度）の予約を獲得する
②ひとりでフィルムコミッションの案内等ができるようになる

3年目

- ☑ 地域OTAなど2年目までに行っていた業務の精度を上げる
- ☑ 任期後を見据え、場合によっては、観光協会の運営に少しずつ携わる

目標 ① 村内のイベントや自身が企画したイベントなどと掛け合わせて、地域OTAで年間1,000万円の予約※を獲得する
② フィルムコミッションの実績を見える化し、地域経済への影響等を踏まえながら運用をする
※キャベツマラソンの宿泊を含める。

卒業後

- ☐ 嬬恋村へ定住し、観光協会職員として村の観光振興に携わる
- ☐ 村内でビジネスチャンスを見つけて起業・定住し、地域振興に携わる

上記はあくまでもイメージです。隊員となる皆さんの意向を尊重し、関係者間で話し合いながら、一緒に考えていきましょう！

04

サポート体制

観光協会からのサポート

【任期前】
着任に際してお悩みや不安があればご相談ください。現地での生活や仕事についてお答えします。

【任期中】
・雇用保険、社会保険、厚生年金等には観光協会で加入します。
・有給休暇は20日取得できます。
・相談に応じてシフトを組みます。
・活動期間中は、活動に必要なパソコン、事務用品等は観光協会から貸与します。
・業務に使用する車両については、観光協会の公用車を利用できます。
・まずは村を知っていただくところから始め、仕事が任せられるようになるまで、観光協会の職員からサポートを受けながら、働いていただきます。村での暮らしや仕事面での悩みについても、周囲のスタッフに気軽に相談してください。
・任期後の進路に向けて、一緒に協議します。

【任期後】
・観光協会の職員として村の観光振興に携わっていただける場合、継続して支援を行います。任期後は、これまでのプロジェクト業務だけでなく観光協会の運営にも携わっていただきます。
・村内でビジネスチャンスを見つけて起業する場合についても、イベントなどで観光協会と連携を取ることで、村内での事業の実施を応援します。

副業について

嬬恋村観光協会の規則に準じ、事前に相談の上、業務に支障のない範囲で営利企業への従事等が可能です。（協力隊活動時間を上回る時間を副業を行うことはできません。）

【先輩たちの副業の例】
・村内飲食店、宿泊施設 ⇒ 地域のヒト・モノ・コトを知ることができます！
・農業 ⇒ 嬬恋村はキャベツの一大産地！　地元の産業を知ることができます！
・個人事業 ⇒ 自分のスキルを活かした事業を起業し、観光協会に勤務しながら個人事業主として活動している先輩もいます！

行政からのサポート

【任期前】
・現地説明会を開催し、地域や協力隊の仕事を知っていただく機会を作ります。
・必要に応じて、移住担当課と連携した移住サポート、地域内の案内等を実施します。

【任期中】
・嬬恋村職員及び他の隊員との定期的なミーティングを開催します。お互いの活動の内容を共有したり、生活の悩みを打ち明けたりと交流できる機会を作ります。
・広報誌の掲載や、活動報告会の実施など、住民に向けて地域おこし協力隊の活動を周知する機会を設けます。
・３年後の地域おこし協力隊卒業後の定住を見据えた募集ですので、３年後の定住に向けた活動のフォローも行います。
・その他、日常的な疑問点、困りごとなど、気軽にご相談いただけます。
・適宜、中間支援団体（NPO法人ぐんま地域おこし協力隊ネットワーク）に相談ができます。
・適宜、協力隊制度にかかる研修等を実施します。
・地域おこし協力隊の任期中の活動経費（家賃・車両費・通信費等）や、活動に必要な資格取得経費、旅費や消耗品費等の活動にかかる経費に対して、年間最大200万円（初年度については200万円÷12カ月×活動月数により算出した額）について補助制度があります。

【先輩たちの資格取得の例】
・食品衛生責任者研修　・大型特殊免許
・介護職員初任者研修　・ネイルサロン衛生管理士　等

【任期後】
・地域おこし協力隊の任期後の定住にかかる費用について補助制度があります。
① 任期後の起業・事業承継にかかる経費補助：100万円/人
② 任期後の定住にかかる空き家改修の経費補助：事業費の5割（上限100万円）

【その他の支援】
・嬬恋村では様々な子育て支援を実施しています。
① 中学生までの子どもに対する医療費、保育料、給食費の無料化、出産祝い金の支給、就学援助制度・奨学金
② 子どもの遊び場・保護者の交流の場の提供　他

子育てするなら嬬恋村！

・嬬恋村では移住者に対する各種支援を実施しています。
① 移住前相談の受付、移住体験ツアーの受入
② 移住移住希望者滞在費補助金：基本宿泊料金の1/2以内（上限4,000円）
③ 住宅改修等助成金：住宅改修等の費用の2割（上限20万円）

移住するなら嬬恋村！

05

求める人物像

こんな人を求めています！

【MUST】
- 自動車運転免許（AT限定可）
- 自然が好きな方
- コミュケーションをとるのが好きな方、周囲と調和がとれる方
- 事業の収支を意識し、成果や費用対効果を考えて行動できる方
- 目の前の課題に対して前向きに取り組める方
- パソコンで基本の操作ができる方（GoogleやOfficeを使用します）
- 地域になじむ意思があり、地域の方を尊重しながら誠意を持って活動できる方

【WANT】
- 国内旅行業務取扱管理者資格保持者歓迎
- 観光業やサービス業で業務経験がある方歓迎
- 英会話（日常会話レベル以上）できる方歓迎
- 体力のある方歓迎（10kg程度のキャベツの箱の持ち運びをします）
- 様々な方との話し合いや調整、現場仕事にチャレンジする意思を持つ方大歓迎





▲愛妻の丘（嬬恋村田代地区）の昼と夜

「愛妻の丘」は「見る」観光スポットではなく雄大な浅間山と一面のキャベツ畑を望む開放的な景色を前に、愛しい人に「愛を叫ぶ」観光スポットです。 夜には満点の空が広がり、昼夜問わず心を癒してくれる嬬恋の観光地です。





▲嬬恋村の冬景色

本州の北海道とも呼ばれる嬬恋村の冬は極寒です。しかし、その寒さ故にパウダースノーが降り積もり、空気で澄み渡っていることで遠くまで見渡せる冬の景色は格別です。

応募してくれる皆さんへのメッセージ

現在観光協会の職員として働くスタッフの中には、応募者の方と同じく、嬬恋村の魅力に惹かれて地域おこし協力隊として他地域から移住し、定住して今も観光振興を担っている職員がいます。

観光業は多くの人が関わる分、自身の想いだけでは物事がうまく進まないこともありますが、“ヨソモノ”だからこそ気づく視点やこれまでのキャリアを生かして、嬬恋村がより多くの人にとって魅力ある村になる手助けをしてほしいと思っています。

地域OTAの運用を通じて、地域ならではの旅行商品の造成や情報発信を実現し、地域経済をより豊かにすることに情熱を持って取り組んでいただける方をお待ちしております。

応募の前に活動する私たちのこと、嬬恋村のことをぜひチェックしてみてください！

公式HP 嬬恋村観光協会が丸わかり

嬬恋村を見て知る

嬬恋村を読んで知る

村情報を発信中！

嬬恋村観光協会　担当者

嬬恋村には、まだまだ全国に届けきれていない魅力があります。農業と観光を村の大切な柱とし、南には軽井沢町、北には草津町という全国有数の観光地に囲まれた立地。そして、訪れた人が「まるで北海道のようだ」と驚く雄大な自然。私たちは、この村には全国に誇れる観光の可能性があると信じています。

その可能性を見つけ、磨き、全国へ届ける。そのためには、地域OTAを活用した誘客、フィルムコミッションなど、新しい視点と行動力が必要です。観光協会を中心に、地域事業者や村民と手を取り合い、人と人をつなぎながら、地域の力を一つにしていく。私たちが求めているのは、与えられた仕事をこなすだけでなく、地域に飛び込み、仲間とともに考え、挑戦し、形にしていく人です。嬬恋村の観光の未来を、地域の皆さんとともに切り拓いていきましょう。

嬬恋村役場観光商工課　担当者

豊かな自然が織りなす目を見張る景観、滋味あふれる野菜、数々の温泉など、多面的な魅力を持つ嬬恋村。だというのに、観光客には通過され、地元の若い世代さえも魅力に気が付かないうちに転出してしまう――そんな状況を打開するためには「シビックプライド」の向上が不可欠です。

そのために、協力隊の方には、地域外だけでなく地元の方も嬬恋村の魅力を再認識し「住み続けたい故郷」だと思えるような地域づくりに、観光という手法からお力を貸していただきたいと考えています。３年後、我こそは魅力ある嬬恋村の一番をファンであると自負できるような、〝嬬恋愛〟と熱意溢れる方のご応募をお待ちしております。

嬬恋村役場未来創造課　担当者

Ladies＆Gentleman！
Welcome to 嬬恋！
嬬恋村は平成27年度から地域おこし協力隊を受入れており、今も多くのOBOGの方が地域に根付き、活動を続けています。
数ある移住地の中から嬬恋村を選び、嬬恋村で活動したいと思ってくれる協力隊の皆さんを心から歓迎します！
応募してくださる皆さんと直接お話し、一緒に嬬恋村のために活動できる日を楽しみにしています！



嬬恋村長 熊川 栄

07

応募してみようかな、と思ったら

地域おこし協力隊として着任後に「こんなはずじゃなかった」というミスマッチが発生することを防ぐため、嬬恋村では、以下のような段階を踏んだ採用フローを準備しております。

選考の流れ

STEP１　現地説明会＆Web事前説明会への申込

現地説明会は、嬬恋村地域おこし協力隊に応募希望の方に協力隊制度や、嬬恋村の地域の暮らしを知っていただき、役場担当職員や受入団体の方との交流する機会を提供する説明会です。
ミスマッチを防止するため、応募にあたっては書類の提出の他に、現地説明会への参加を必須とさせていただきます。応募を検討している方は、まずは現地説明会にお申込みください。

STEP２　現地説明会＆Web事前説明会への参加

第１回現地説明会、第２回現地説明会のいずれかに両日参加してください。

【開催日】

・第１回現地説明会　Web事前説明：令和8年11月19日（木）19時30分～21時
　現地説明会　：令和8年11月28日（土）9時～16時
・第２回現地説明会　Web事前説明：令和8年12月11日（金）19時30分～21時
　現地説明会　：令和8年12月18日（金）10時～17時

STEP3　応募書類の提出

所定の様式を使用し、期日までに提出必要書類を提出してください。

STEP４　第１次選考（書類選考）　実施目安：12月下旬～１月上旬

書類選考の上、合否を文書で通知いたします。

STEP５　第２次選考（受入先選考）　実施目安：１月中旬～2月上旬

第１次選考合格者を対象に、面接又はおためし地域おこし協力隊の実施による第２次選考を嬬恋村観光協会にて実施いたします（交通費等は個人負担）。詳細は、第１次選考結果通知後にお知らせいたします。

STEP６　第３次選考（面接選考）　実施目安：２月中旬

第２次選考合格者を対象に、第３次選考を嬬恋村役場にて実施いたします（交通費等は個人負担）。詳細は、第２次選考結果通知後にお知らせいたします。

STEP7　最終選考の結果通知　2月下旬

最終結果についての合否の判定は文書で通知します。選考内容についてはお答えいたしませんので、ご留意ください。

嬬恋村地域おこし協力隊として着任！　活動が始まります！